

## 就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	こだま	事業所番号	3310104025
住所	岡山県岡山市北区奉還町2-4-13	管理者名	村田 雅洋
電話番号	(086) 252-7555	対象年度	令和3年度

## 地域連携活動の概要

地域連携活動の概要	
<p>&lt;活動内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"><li>岡山済生会外来センター病院と岡山済生会総合病院の職員食堂入口にて、4月16日、6月25・28日、7月13・15日、10月14・22日、11月12・30日に、</li></ul> <p>当事業所で生産したパンと、当法人の系列事業所が生産したクッキー・ラスクを病院の職員向けに当事業所の利用者・職員が販売した。今年度も新型コロナウイルスの感染拡大状況の変化を見ながら、可能な時期を見定めつつ販売をさせて頂いた。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>岡山済生会総合病院の広報誌「やわらぎ」の2021年10月に作製した晩秋号（174号）から、読者アンケートの記念品として当法人のクッキーやラスクを取り入れて頂き、</li></ul> <p>当事業所にて、商品選定と梱包に加え、当選者への発送までを行っている。</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p>  <p>岡山済生会総合病院発行の広報誌「やわらぎ」175号（令和3年12月20日発行）にて、開始した取り組みの紹介とともに、当事業所のパン店舗の紹介もして頂いた。</p>
<p>&lt;目的&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"><li>職員食堂入口での販売に関しては、社会福祉法人恩賜財団済生会 支部岡山県済生会から当事業所へ申し出があり、令和3年1月に活動を開始した。</li></ul> <p>病院にとっては、当法人の理念に沿った活動を社会貢献として支援するとともに、職員の福利厚生ともなる。</p> <p>当事業所の利用者にとっては、地域に根ざす病院の職員に販売できる機会を設けてもらうことで、地域で働く職員に存在を知ってもらうとともに、業務の励みとなる。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>岡山済生会総合病院の広報誌「やわらぎ」の読者アンケート回答者へ当事業所が販売しているクッキーやラスクを記念品として発送することは、病院にとっては地域の活性化に貢献するという意義があり、当事業所にとっては、地域はもとより県内各地から来院される方々に当事業所の取り組みと、商品を知って頂けるという意義がある。</li></ul>	
<p>&lt;成果&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"><li>病院の職員にとっては、障がいのある利用者の販売活動に協力するということが社会貢献となっている。また、仕事の合間の楽しみの一つとして購入して頂いている。</li></ul> <p>当事業所にとっては、1回の販売で1~2万円ほどの売り上げがあり、収益に貢献しているとともに、利用者のモチベーション向上につながっている。</p> <p>課題点としては、新型コロナウイルス感染症の拡がりの中、外部の者が病院の中で販売することに警戒感を持つ方もいるため、より一層の感染防止対策が必要となる。</p>	<ul style="list-style-type: none"><li>広報誌「やわらぎ」への記念品の商品提供と発送を当事業所で担うようになってから、読者アンケートへの回答数が増加した。また、広報誌で当事業所のパン店舗を記事で紹介して頂き、よいアピールともなった。</li></ul>

## 連携先の企業等の意見または評価

<ul style="list-style-type: none"><li>商品についてはおいしく、安全なので安心して買い求めることができる。販売については、障がい者の方が一生懸命に販売しているので、協力したい気持ちとなる。今後も頑張って続けていただきたい。ただ、お昼時の販売なので、もう少しパン類を増やして頂ければと思う。新型コロナウイルス感染防止には十分気をつけながら、これからも販売を継続していただきたい。</li><li>「やわらぎ」広報誌の読者アンケート回答者への記念品発送については、迅速に対応して頂いている。少なくとも令和4年度8月作製の179号までの6号分（1年間）はあおぞら会 こだま様へお願いしたいと考えている。</li></ul>			
連携先企業名	社会福祉法人恩賜財団済生会 支部岡山県済生会	担当者名	仲田 泰人 中村 貴美子